

**資料 1**

## グループインタビューの実施概要

グループ	障害種別	参加者	日時	場所
A	肢体障害 内部障害者	障害者本人	9月4日(月) 10:00~11:00	豊岡健康福祉センター しいの実作業所内
B	視覚障害者	障害者本人 支援者等	9月1日(金) 12:20~13:40	日高健康福祉センター
C	聴覚障害者	障害者本人 支援者等	9月5日(火) 19:30~21:00	立野庁舎 A 会議室
D	知的障害者	障害者本人 家族 支援者等	9月29日(金) 13:30~14:30	育成会 OLUOLU
E	発達障害者	障害者本人 家族 支援者等	9月15日(金) 14:30~16:00	サポートきぼう
F	精神障害者	障害者本人 支援者等	9月14日(木) 13:30~15:00	シルバーステイ
G	重症心身障害者	家族 支援者等	9月8日(金) 14:00~15:30	北但広域療育センター 研修室
H	障害児	家族 支援者等	9月27日(水) 10:15~11:30	出石特別支援学校

## A 肢体障害・内部障害者

項 目	内 容
地域生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>○送迎の時に車をもう少し家の近くに止めてほしい。</li> <li>○今は車に乗れるから不自由ないが、乗れなくなったら買い物に困る。</li> <li>○各施設のトイレ、階段に手すりを付けてほしい。</li> <li>○スーパーが買い物の送り迎えをしてくれる。荷物も玄関まで運んでくれ助かっている。</li> <li>○手帳でバスは半額になるが、車がないとどこにも行けない。</li> </ul>
公的な施設整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市営住宅のスロープやコーンがなくなる。防犯カメラが作動していない。</li> <li>○市営住宅で手すりを付けられない。シャワーに1時間半ぐらいかかってしまう。</li> <li>○道路のでこぼこが歩きにくい。</li> </ul>
福祉サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>○補装具の修理がスムーズにできればいい。業者に持って帰ってもらわないと修理ができない。豊岡に装具屋がない。</li> <li>○住宅改修は退院後ではなく退院前にしてほしい。</li> <li>○グループホームの人間関係が難しい。いいところがあれば変わりたい。</li> <li>○作業所に来れるのは、体のためにもありがたい。</li> <li>○歳だからいつまで作業所に来れるか、いつが潮時か。</li> </ul>

## B 視覚障害者

項 目	内 容
公的な施設整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○図書館竹野分館の拡大読書機が1年以上故障したままで直らない。</li> </ul>
災害	<ul style="list-style-type: none"> <li>○飲み物や毛布を持って避難所に行くよう防災無線で言われるが、雨の中、杖をついて、荷物を持って避難できない。障害者の避難について市は考えてほしい。</li> <li>○視覚障害者は避難してもどうしようもない。23号台風の時、避難所でのお知らせは全部貼り紙だった。何も改善されていない。</li> <li>○避難して誰か世話をしてくれるか。</li> <li>○防災無線は健常者向けの内容なので、もっと細かい情報が欲しい。放送内容を考えてほしい。</li> <li>○人に頼らず自分で行動する。</li> <li>○避難せず、事情が分かっている自宅にいた方がいい。</li> </ul>
新型コロナウィルス	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会合には出ない。</li> <li>○5類になってもマスクは外せない。</li> </ul>

### C 聴覚障害者

項目	内容
夢、やってみたいこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>○誰でも手話ができること</li> <li>○だれでも平等に、人権を大切に</li> <li>○地域で生活ができるように</li> </ul>
障害に関する理解、啓発等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の行事に参加しても、その後の雑談に参加できない。いつ帰っていいかも分からない。</li> <li>○地区の会議に参加しても隣の人が説明してくれない。</li> <li>○手話通訳を派遣してもらって地区の会議には参加している。</li> <li>○難聴者に対する理解。補聴器をつければ聞こえるだろうと言われる。</li> <li>○社会で手話を学ぶ機会が広がらない。聞こえないとはどういうことか、理解を広めたい。</li> </ul>
障害福祉サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>○聴覚障害だけでは移動支援は使えない。</li> <li>○知的障害もあるので知的のサービスを使いたいが、言葉が伝わらない。利用したいサービスでコミュニケーションできない。</li> <li>○日常生活用具の給付で同居家族の条件がある場合、担当者によって判断が異なることがないよう、要綱を改正してほしい。</li> </ul>
コミュニケーション支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○手話通訳の利用について、教習所や趣味など、社会に参加するためにもっと幅を広げてほしい。</li> <li>○だれでも手話ができれば通訳はいらない。</li> <li>○現在の手話通訳者が50～60代なので、10年、20年後が心配。</li> <li>○専門的な手話通訳士を育てることも、店員と会話ができる程度の簡単な手話ができる人を増やすのも大切。</li> <li>○平日昼間に動ける手話通訳者が少ない。</li> <li>○手話通訳者の後継者不足。魅力が伝わっていない。どうすればみんなが手話に興味を持つか。</li> <li>○ドラマや手話ソングでの一時の手話の流行より、通訳者の身分保障、魅力、給料をしっかりと。</li> <li>○要約筆記者も高齢化しているので、人を育てなければいけない。</li> </ul>
療育・保育・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コミュニケーション教育に手話を取り入れてほしい。</li> </ul>

### D 知的障害者

項目	内容
夢、やってみたいこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>○お金を貯めて旅行したい。</li> <li>○コンサートに行きたい。友達や家族と旅行したい。</li> <li>○デパートで好きな物（服など）を買いたい。遠出したい。</li> <li>○子どもが喜ぶプレゼント（絵本、マスコット）を作っていきたい。</li> <li>○親亡き後、安心して生活できたらいい。</li> <li>○みんなと新しい仕事がしたい。テレビゲーム大会に出たい。</li> <li>○昼休みにジャンクフードを食べたい。</li> </ul>

	○発語がないので想像だが、たぶん電車に乗りたいたのでは。
地域生活	○バスの本数が少ない。乗り遅れると1時間待つ。 ○希望したときに病院受診ができない。ヘルパーが医療機関に行くのを嫌がる。 ○近所の人とコミュニケーションはとれている。声をかけてもらえる。 ○閉鎖的に過ごしてきて地域になじんでいない。緊急時に助けてもらえるだろうか。 ○胃ろう、てんかん発作で目が離せない。土日、子が家にいると親も外出できず、地域行事にまったく参加できない。 ○今のグループホームには自転車がない。行きたいところに行けない。 ○雨の日に行けるところがない。屋根付きの公園とかほしい。 ○グループホームから家に帰ってきて親の自由な時間が減った。
障害福祉サービス	○入浴介助してほしい。 ○ヘルパーと遠出がしたい。病院に行きたい。買い物がしたい。 ○機能訓練サービスをもっと利用したい。 ○短期入所を使いたいができていない。利用できたら自分の時間が増えると思う。 ○親も年を取りいつまでも見れるわけではない。医療的ケア児者の施設を早く整備してほしい。
新型コロナウイルス	○ヘルパーとお出かけが減った。 ○地域の人づきあいが激減した。 ○仕事にも張りがなくなり味気ない。 ○イベントが少ないことが悔しい。 ○人間が変わってきた気がする。機械的、たんたんと・・・ ○学校行事が経験できなかった。在校生には楽しんでほしい。

## E 発達障害者

項 目	内 容
夢、やってみたいこと	○パソコン、プログラミングがしたい。 ○経験したことしか想像がつかない。夢といわれても分からない。 ○やりたいことをしていく中で自己決定をしてくれたらいい。
地域生活	○自分が思うような就職口が少ない。 ○顔と名前が覚えづらいこと。 ○言われたことを理解するのが難しい。 ○隣保長や〇〇当番が順番で回ってくるができないことがあり、そういうのを相談できる場所があったらいいと思う。 ○サポートファイルが地区でも使えたら区長さんの引継ぎもうまくいくかもしれない。 ○十分に説明をしないと伝わらない障害なので、理解してもらにくい。 ○脳の障害のことで、家族の中でも葛藤がある。
地域生活支援・就労支	○ヘルパーをつけてほしい。 ○相談できる場所。もっと相談したい。

援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○将来一人で暮らしていける力が作られるような支援がほしい。</li> <li>○一人暮らしをするのに工賃だけでは暮らせない。</li> <li>○グループホームも十分にはない。</li> <li>○グループホームでの共同生活が苦手な子もたくさんいる。</li> <li>○グループホームは自立の一手手前。そこからアパート借りて、社会に出て、と繋がっていくこともあると思う。</li> </ul>
障害福祉サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>○仕事内容が単純すぎると離れていく。</li> <li>○そもそもどういう支援があるか分かりにくい。</li> <li>○大人の発達障害を支援する場所がない。障害福祉サービスを知らない人もいるので、サポートする人が必要である。</li> </ul>
災害	<ul style="list-style-type: none"> <li>○避難所に段ボールのパーテーションがあるのを見た。</li> <li>○ここの事業所の利用者が避難できるように福祉避難所に手を挙げているが、すぐ水に浸かる。</li> </ul>
新型コロナウイルス	<ul style="list-style-type: none"> <li>○マスクの感覚が嫌。</li> <li>○外出が減った。</li> </ul>

## F 精神障害者（本人）

項 目	内 容
夢、やってみたいこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>○精神障害があっても地域で仕事をしたい。病気をしたこともプラスにして、経験を活かせる仕事をしたい。</li> <li>○起業か会社経営をしたい。</li> <li>○健康とお金と時間に余裕を持って暮らしたい。</li> <li>○社会福祉士の資格を取るために勉強している。</li> </ul>
地域生活で困っていること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○お金に困っている。食べ物を我慢することもある。</li> <li>○安心して地元で医療を受け続けたい。</li> <li>○民生委員がいるが私には関わってくれない。</li> <li>○豊岡病院の医師不足。</li> </ul>
地域生活支援・就労支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グループホームから出ていくのが怖い。一人暮らしをする練習の場や見守りのあるアパートがあればいい。</li> <li>○長期入院の人も見守ってくれる病院がいいのでは。</li> <li>○倒れたらどうしようとか一人暮らしの不安はあったが、始めてみると不安はそれほどでもなかった。</li> <li>○グループホームには家賃助成があるが、一人暮らしには何もない。お金を相当貯めないといけない。</li> <li>○就労する時、レッテルをはられている感じがする。</li> <li>○ロマンハウスやおおずきにうまくつながったが、最初は情報がまったくなく、スタート地点を探すのが難しかった。</li> <li>○ヘルプを出せる場所がたくさんあればいい。それを集約したものがホームページとかで分かるようになってほしい。</li> </ul>
障害に関する理解、啓発等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○病気のことを分かってほしい。元気そうに見えても地区の行事や日役に出ていけないこと。</li> <li>○必要があって薬を飲んでいることを理解してほしい。</li> <li>○健常者には分かってもらえないだろうと卑屈になってしまう。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○病気のことを安心して伝えられる地域であればいい。</li> <li>○最近になって思い切って近所の人に病気のことを言ってみた。案外理解してもらえるとと思った。心配してくれる。周りに伝えられないときはしんどかった。</li> <li>○健常者からしたら他人事なので、病気のことを広く知らせる活動が必要。</li> </ul>
障害福祉サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分でできるうちは一人暮らしを続けたい。年をとったら訪問看護を利用してみたい。</li> <li>○手帳のバス半額や美術館、博物館などの半額割引を利用している。都会は割引施設が多い。</li> <li>○精神手帳の2年に一度の更新が負担。</li> <li>○家にいると引きこもりがちになるので、出かけられる場所が必要。</li> </ul>
災害	<ul style="list-style-type: none"> <li>○受診できず薬がなくならないか心配。</li> <li>○したことはないが、避難はできそう。</li> </ul>
教育機関に	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学生の頃は精神疾患とか精神科とか知らなかった。教えておいてほしい。</li> <li>○絵本で子どもたちに病気のことを伝える。</li> <li>○昔は障害があると隔離されていた。今は小さい時から一緒にいる。大人は精神障害を怖いと思っているが、子どもには偏見はない。</li> </ul>
新型コロナウイルス	<ul style="list-style-type: none"> <li>○勤務時間が減り、暇になった。賃金も減った。</li> <li>○コロナのおかげでテレワークや在宅勤務が増えた。障害者枠でテレワーク募集があった。</li> <li>○生活パターンが変わった。</li> </ul>

## G 重症心身障害者

項 目	内 容
夢、やってみみたいこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>○外出ができないので、家族で旅行したい。車椅子が入れず、お店に入るのに躊躇する。行くために、下調べが必要である。</li> <li>○胃ろうの場合、横になって注入したいが、十分な場所がなく、できない。</li> <li>○トイレは、身障者用の快適なものがなく、探すのに苦労する。バギーごと入ろうと思っても、狭くて入れない。身障者用のトイレでも狭い。</li> <li>○エレベーターも狭い。座位式の車椅子のサイズで作ってあり、ストレッチャータイプが入れるかどうか、事前に確認が必要である。</li> </ul>
障害に関する理解、啓発等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○困っていなくても、声をかけてもらおうと助かる。市全体が声をかけやすい世の中になったらいい。</li> <li>○車椅子に乗っていたら、避けられる。よけてもらうが、そういうつもりでしているのではない。</li> <li>○車椅子の駐車スペースが空いていないことが多い。平気で停める人</li> </ul>

	<p>がいます。店舗での放送等、啓発的に言ってもらえると、減ると思う。</p> <p>○小学校での、特別支援学校との交流は大事である。</p>
障害福祉サービス	<p>○ショートステイで、泊りができる施設が必要である。</p> <p>○下の子の運動会にも行けない。片方の親しか行くことができない。土・日に預かってくれるところがない。</p> <p>○入浴は、社協の数が減ってきて、その分の負担が他にかかっているのではないか。人材不足ではないか。</p> <p>○定期的に入浴させてやりたいが、親の負担がかかる。</p>
コミュニケーション支援	<p>○あいさつをしてくれるだけでうれしい。</p> <p>○以前、コミュニケーション機器の体験会があった。そのような機会をどんどん利用できたらいい。</p>
災害	<p>○人工呼吸器等の停電時の電源確保が心配である。発電機の市の貸し出しがあるようだが、台数に限りがあり、電圧の関係で使えないかもしれない。逃げようにも逃げられない。</p> <p>○日高病院に避難する場合、直接、日高病院の事務長に連絡をして、病院の了解をもらわないといけない。</p> <p>○市の日常生活用具で、蓄電器、発電機を1割負担してもらえるとありがたい。他市でしているところもある。</p> <p>○市で発電機が5台あると聞いているが、借りに行こうか迷う。借りに行くためにガソリンもいるし、障害児を家に置いていかないといけない。</p> <p>○逃げる判断も迷う。判断の基準がわからない。川の状況もわからない。個別避難計画では、県の保健師が連絡をくれるが、それは24時間呼吸器の人などである。それ以外の人も対応してほしい。</p> <p>○避難したとしても、人目が気になるところがある。ついたて等の配慮や、床に敷くものなどがそろってほしい。</p> <p>○自宅での避難を決めている。</p>
新型コロナウイルス	<p>○病棟にあがれない。病院の付き添いで、ガイドヘルパーを利用できたらいい。慣れているヘルパーに食事介助をしてもらえたらいい。</p> <p>○病院受診の際など、移動支援や車椅子を押す支援をしてもらいたい。</p>

## H 障害児

項目	内容
夢、やってみたいこと	<p>○家族で旅行に行きたい。修学旅行は先生方の助けがたくさんあり楽しめた。家族では何かあった時にどうしようと思ってしまう。エレベーターやトイレをもっと広くしてほしい。何の心配もなく旅行できる日本になってほしい。</p> <p>○飛行機に乗って旅行したい。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○再来年高校を卒業してからが不安。通所できるところがあるのか。</li> <li>○卒業後の進路を探している。医ケアがあることで行ける範囲が狭まり、通えたとしても週1～2回だけ。</li> </ul>
障害福祉サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>○これまでも新しく施設ができるからと見学に行き、結局看護師が足らず医ケア児は通えないということが何度かあった。もうすぐ豊岡にできる医ケア児施設もそうならないか心配している。</li> <li>○医療的ケア児が入ることができたら、他の重心も入ることができる。</li> <li>○医療的ケアがあると送迎ができないと言われる。</li> <li>○家族の送迎は負担が大きい。長時間預けられる放課後等デイサービス等があればありがたい。</li> <li>○ショートステイは、医療的ケア児の場合、京阪神まで連れていけないといけない。但馬にあってほしい。行くだけでも大変である。理想は学校のように、楽しんできてと送り出せること。</li> <li>○但馬に医ケア児が少ないわけではない。豊岡病院でも見かける。</li> <li>○急な用事のために預けられるところがあってほしい。近くにないと、ハードルが高い。</li> <li>○日常生活用具の見直し。蓄電池に補助が出るところもあるし、無償のところもある。リストにないとかニーズがないとか断られた。リストにある、なしではなく、その子に必要なものを支給してほしい。紙オムツは量が全然足りない。吸引器やマットも値上がりしている。</li> <li>○小1でオムツ使用しているが、肢体障害がないから補助がない。</li> </ul>
療育・保育・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小さい頃、療育を紹介されても外出することができなかった。</li> <li>○訪問看護は気管切開している子どもは使えなかった。大人と子どもで料金も違って分かりにくい。使えば使うほどお金がかかる。</li> <li>○退院後、在宅になった途端不安だらけだった。訪問看護などの情報はサークルで教えてもらった。</li> <li>○看護師をつけて幼稚園に行くことができた。仲間と一緒に遊び、声をかけてもらえてよかった。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○親一人では連れて出られない。荷物が多いし、運転中も常によだれや痰の様子を見ないといけない。本人にとって外出は負担ではないか、という家族の思いが強い。出かけることに慣れていない</li> <li>○災害時に人工呼吸器用バッテリーが市から借りられるらしいが借りに行くのが大変。</li> <li>○福祉のしおりは量が多いので、医ケア児者向けのコンパクトなしおりがほしい。</li> <li>○ママの休日プレゼント。一時保育には使えるが病後児保育には使えない。</li> <li>○赤ちゃん用おむつ台はあるが、小学生用はない。</li> <li>○診断書、意見書、指示書等の文書料を負担してほしい。</li> <li>○グループインタビューは、重心・医療的ケアは、児と者は一緒にしてもらった方がよい。</li> <li>○発達障害児の世話で、親は仕事ができなくなることもある。仕事や在宅ワークの紹介、ファミサポ割引など市のサポートがほしい。</li> <li>○同じような子を育てた先輩ママとの交流の場がほしい。</li> <li>○病院でも健診でもまともに受診できない。発達障害と診断済みなのに、わざわざ健診を受ける必要があるか。病院と連携してほしい。</li> </ul>